

天理教由利分教会

郵便番号 015-0862

由利本荘市小人町159

電話 0184-22-0707

FAX 0184-22-1235

メール yurisoudan.13@gmail.com

由利

立教186年

令和5年

6月号



由利支部ひのきしんデー

一ヶ月間の主な歩み

五月

五月

- 一四日 由利支部ひのきしんデー
- 一六日 クリーンデイ YURI
- 一七日 荘内分教会巡教
- 一九日 北蒲原分教会月次祭
- 二三日 大教会月次祭
- 二六日 御本部月次祭、由利婦人会
- 二八日 向中条分教会結婚披露宴
- 三一日 大教会役員当番

六月

六月

- 一日 婦人会北洋支部総会
- 三日 支部婦人会
- 四日 教区教長連絡会
- 五日 お願いづとめ（13時30分）
- 七日 おさづけ取次日
- 一二日 会長、理事会議（十五時半）
- 一三日 由利分教会月次祭

今月の言葉

由利分教長
佐々木 正明

おさづけの効用について

この六月一日、大教会で天理教婦人会、北洋支部総会が開催され、午後の部で記念講演として熊本教区、茶木谷（ちやきたに）吉信先生の記念講演があり、私もその時丁度大教会におり、拝聴させて頂きました。その講演で印象に残ったのが、次の様なお話でした。ある日同先生の教会に、Aさんという見知らぬ方が突然来会されたそうです。良く聞いてみたら、そのAさんは、小さい頃子供おぢばがえりに参加された方なのだそうです。それでそのAさんは、非常に残念な事に子供さんを一歳十ヶ月で亡くしてしまい、そのショックで悩み苦しむ中で、葬儀を教会にお願いできなかつたのだと思ひます。

『改式もしてなく信者でもないあなたが、どうして教会に葬儀をお願いしようと思ったのですか？』と尋ねたそうです。そしたら、そのAさんが言うには、昔子供おぢばがえりをした時に、忘れられない体験をしたからだと言つたそうです。実はそのAさんが子供

おぢばがえりに参加した時は、九州からですから当時フェリーに乗つておぢばに向かつたそうですが、その乗船中にAさんが船酔いになり非常に苦しんだそうです。それを引率の茶木谷先生に伝えた後、それを聞いた先生はおもむろにお祈りをしてくれたそうです。又、その後“米”を出されて、『これを飲みなさい』と言われ、頂いたそうです。Aさんは、信者子弟でもないので、それがおさづけだとか御供さん（ごくさん）だと知らなかつたのだと思ひます。

私は、このお話を聞いておさづけのお働きの素晴らしさや理の働きは歴然と存在するという事を改めて感じさせて頂きました。

確かにおさづけを取り次ぐ中で、不思議な働きを見せて頂く事もあります。たゞ私が訴えたいのは、教会の形は整っていますが、神様は目に見えませんから、なんか心もとなくて確固たる自信が持てないと思われる方も多いのではと思うのです。

だからこそ、自分は体験していないところがそれを受けた後、それまでの苦しみがスーと消えてゆき、こ

のだとどつしりと心に置く事は、根本的にとても大切な事だと思います。そして、おさづけを数多く使わせて頂く事によって、不思議な効能をお見せ頂く機会を得られるのだと思います。何とか大きな心でお助けに向かわせて頂ければと思います。

婦人会北洋支部総会開催

去る六月一日、婦人会北洋支部総会が開催されました。

式典では会務報告、新委員部長の辞令交付、本部御祝辞と続き、支部長あいさつ、大教長様よりご祝辞を頂きました。

記念講演として正代(しょうだい)

分教会長、茶木谷吉信先生より諭達は真柱様を通しての親神様からのメッセージであること、その中の逸話には感謝・喜び・たすけあいの心が表されていること。ひながらたをたどるとは、教祖ならなんと声をかけられるだろうと考えることなど実生活

に活かすお話を頂きました。

最後に全員でお願いづとめを行ない終了しました。

今回、徳沢委員部長に佐々木真理子さんが任命され辞令を頂きました。



由利支部ひのきしんデー

毎年四月二十九日が恒例でしたが、今年は五月十四日に「木のおもちゃや美術館」にてひのきしんデーを開催させて頂きました。

当日は施設周辺の除草ひのきしん

をおこなわせて頂き、施設の方にもとても喜んで頂きました。また少年会員は入館料を支部から助成してもらい、館内を思いつきり満喫していました。

来年につながる素晴らしいひのきしんデーとなりました。

由利道分教会の増田あやさん

ヤング婦人会をしました。今日は着付け教室でス！

ヤング婦人会着付け教室

青年会ひのきしん隊

六月一日

より大教会青年会でお

ちばのひのきしん隊に入隊させて

頂きました。

総勢二十

三名がおちばに伏せ込みました。



ヤング婦人会着付け教室

7月祭典役割表

神殿講話 東滝沢分教長

ておどり															会長	祭主	
胡弓	三味線	小線	すりがね	太鼓	拍子	チャンポン	笛	地方(副)	地方(主)	由利	上之	会長夫人	矢島町	小林理英子	東滝沢	亀田町	扈者
小川道子	木内教子	小松敬子	東滝沢(前)	東滝沢	由利道	仁賀保	佐々木由正	亀田町	齋藤清一	雄川	由東布	会長夫人	矢島町	小林理英子	東滝沢	亀田町	扈者
佐々木朱美	齋藤美和子	中村柳子	斎藤清一男	中藤正信	伊藤正信	豊島栄二	齋藤賢爾	佐々木由正	佐々木義實	上之浜	雄物川	東滝沢	亀田町	佐々木奈津子	松田理奈	齋藤清一	賛勵者
小川貴美子	豊島末子	小川昭子	東滝沢	桑原廣	中原喜正	佐々木義實	齋藤清一	上之浜	豊島栄二	由東布	木内正信	豊島由正	佐々木良美	佐々木紹子	豊島紹子	指図方	

開扉・献饌の男子の方は十時まで、女子の方は、十時二十分までおつとめ着を着用し、神殿に集合下さい。

由利道分教会

五月二十日矢東布教所の春の大祭に行かせて頂きました。皆さんお元気で何よりでした。

由利道分教会

部内だより

矢島町分教会